まだまだ厳しい暑さが続いていますが、日が少しずつ短くなり、秋の訪れを感じる頃となりました。

夏の疲れが出やすいこの時期、生活のリズムを整えることに配慮しながらも、自然に触れて戸外あそびや散歩等を十分に行い、元気に楽しく園生活が送れるよう努めていきます。

こころの日保育目標

～ありがとうの気持ちで過ごそう～

保育目標

5歳児（道）

・様々な運動あそびに興味を持って取り組み、自分の力を十分に発揮して、体を動かすことを楽しむ。

4歳児（和）

・自分の好きな運動を思い切り行う中で、様々な動きを楽しみ、意欲的に活動する。

3歳児（愛）

・保育者や友達と一緒に、全身を使った運動遊びを楽しむ。

2歳児（心）

・走る、跳ぶなど、全身を動かす遊びを十分に楽しむ。

1歳児（輝）

・保育者や友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。

0歳児（純）

・身近な人や物に対する興味や関心をもち、探索活動を楽しむ。

学園だより

光の子

第２４５号

令和８年９月１日

光明高倉保育園

https://www.takakura-hoikusyo.net

行事予定

１日（火）	防災の日 法人一斉避難訓練	１４日（月）	内科健診(幼児)
２日（水）	書道(道) 身体測定(乳児)	１５日（火）	ふれあい敬老会
３日（木）	体操教室(幼児)	１７日（木）	歯科検診
４日（金）	内科健診(乳児)	１８日（金）	敬老会
５日（土）	クラス懇談会(幼児)	２１日（月）	敬老の日
１０日(木)	身体測定(幼児)	２２日（火）	国民の休日
１２日(土)	クラス懇談会(乳児)	２３日（水）	秋分の日
		２４日（木）	体操教室(幼児)
		２８日（月）	誕生会

※避難訓練、不審者対応訓練は予告なしで実施いたします。

防災の日

防災の日とは、１９２３年９月１日の関東大震災を教訓に、日頃から台風などの自然災害からも身を守れるよう、避難の方法や命の大切さを知る日として１９６０年に『防災の日』が制定されました。実際に大きな災害があったときに備えて、家族の集合場所にお子様と行ってみるなど、災害時の対策を家族でぜひ話してみて下さい。

また、９月１日は、万が一の災害に備えて、法人一斉避難訓練を行い、訓練の大切さや防災について子どもたちと考えていきます。

敬老会

９月２１日（月）『敬老の日』は、長生きしていることをお祝いして感謝の気持ちを伝える日です。日本は長生きする人が世界で一番多いと言われています。敬老の日にちなみ、保育園では、道組の祖父母様をお招きし、９月１８日（金）に敬老会を行います。子どもたちから、日頃見守ってくださるおじいさま、おばあさまに感謝の気持ちを込めて、歌や踊りを披露します。子どもたちと一緒に、楽しいひとときをお過ごしください。

十五夜

「十五夜」とは、旧暦８月１５日前後の満月の夜のことをさし、新暦では９月中旬から１０月中旬あたりをさします。そして、その日に満月を鑑賞する行事です。今年の十五夜は９月２５日（金）です。この頃は空気が澄み、満月が一年中で最も美しく見えます。お月見は、秋の収穫が始まるころとも重なり収穫祭の意味も込められています。

ひなたぼっこ

４歳児の朝の会で、実習生さんにおはようのうたをピアノで弾いてもらった時の事です。
子ども達の前でピアノを弾く緊張で間違えてしまい「先生間違えちゃった」と言う実習生さんにＴくんが「大丈夫だよ」とつぶやくと、「上手だったよ」「また弾いてね」と他の子達からも声があがり、実習生さんの緊張がほぐれただけでなく、保育者も子ども達の優しさと思いやりにとても温かい気持ちになりました。